

音 町小中学校音楽発表会 楽を通して地域交流

第36回桑折町小・中学校音楽発表会が10月31日、町地域交流センターで開かれました。

各小学校3、4年生（醸芳小は4年生）と、中学校からは、10月20日に行われた校内合唱コンクールで金賞を受賞した2年3組が代表で参加しました。部活動からは醸芳小学校器楽部と醸芳中学校吹奏楽部が参加し、日々取り組んできた練習の成果を発表しました。演奏が終わるたびに会場からは大きな拍手が送られ、参加した子どもたちは、他校の演奏に聴き入っていました。



▲指揮に合わせ、みんなで心ひとつに演奏を披露しました（伊達崎小学校3、4年生）



▲醸芳小5、6年生を対象とした応募作品数94点の中から、見事優秀作品に選ばれた皆さん

安 桑折地区住民自治協議会標語募集表彰式 全な町への思いを17字に託して

桑折地区住民自治協議会主催による「交通安全」をテーマとした標語の表彰式が11月12日、醸芳小学校で行われました。工藤信悦会長より、優秀作品に選ばれた醸芳小学校の児童16人に賞状が手渡されました。優秀作品は、立て看板として地域内の道路脇に掲げ、町の交通安全を地域の皆さんに広く呼びかけていきます。

【優秀賞受賞者】菅野笑瑚、斎藤万桜、早田夢華、菅野柊真、千葉晴、八島絆奈、大野永翔、佐藤亜美、佐藤樹、末永偲香、須田湧也、本間俊之介、加藤莉緒、上杉南美、畑俊輔、長沼優（順不同・敬称略）

風 醸芳中文化部フラワーロードギャラリー完成 景画で町を明るく元気に

桑折駅前復興公営住宅前で見の人を楽しませている、醸芳中学校フラワーロードギャラリーの作品が完成し、11月15日、作品掲示の「建植サイン」の設置式が行われました。この取り組みは3年目となり、昨年度の作品の隣に、今年度参加した生徒11人の絵が飾られました。

生徒らは「町の好きな風景」というテーマのもと、旧伊達郡役所や半田山などをデザイン。「この住宅で暮らしている浪江町の方や、道路を通りかかる人に、自分たちの絵を通して町の魅力が伝わったらうれしい」「作品づくりを通して改めて町の良さに気付いた」などと話しました。



▲製作に伴う支援をいただいた、だて西ロータリークラブが訪れ、生徒と作品の完成を祝いました



▲あいにく風が強い日でしたが、晴天の中、川沿いの眺めも楽しみながら元気に歩きました

歩 あぶくまウォーク桑折 きながら、楽しく町の歴史を学ぶ

歩きながら桑折町の歴史を学べる「あぶくまウォーク桑折」が11月17日に行われ、1歳から81歳までの約60人が参加しました。

参加者は、蒸汽の桜や天皇皇后両陛下の行幸啓記念碑などを巡り、6kmのコースを元気にウォーキング。歴史案内人の説明を聞きながら、阿武隈川の流れの移り変わりや、養蚕が盛んなころの桑畑が果樹生産地となった経緯などを学びました。中間地点の桃の郷ポケットパークでは玉こんにやく、ゴール地点のふれあい公園では豚汁の振る舞いもあり、おかわりをする参加者の姿も見られました。